

浴衣姿の園児たち集い、楽しむ

芽生え幼稚園

楽しい模擬店いっぱいの夏まつりの夕べ

城陽市寺田大谷の学校法人ヨゼフィーナ学園・芽生え幼稚園（西岡京子園長・園児127人）で21日、恒例の『夏まつりの夕べ』が開かれ、可愛い浴衣姿の園児や招待された卒園児が家族連れで訪れ、楽しい夏祭りを楽しんだ。

同園の保護者会（上水流克昌会長）が夏まつり部会をつくり、園児たちが安心して楽しめる環境での夏祭りをと保護者や職員が協力した手作りの夏祭り。会場となつた同園の園庭には、カレー、焼きそばをはじめみたらし団子、フランクフルト、ポテトなど子供たちに人気の食べ物やス

ーパーボール、型抜き、カラフル袋、くじ引き、カブト虫の即売など保護者らが作る模擬店が軒をならべた。またホールや各教室でもゲーム大

会やお化け屋敷、エアハウスなど子どもたちが喜ぶゲームを揃え、各コーナーから子どもたちの歓声がこだました。

園児たちはお母さんの開く模擬店で列を作り、浴衣姿で夏の夕べを満喫していた。日が落ちた頃には盆踊り大会やお父さんたちがこの日のために練習した和太鼓が披露され祭り気分も最高潮に。フィナーレで花火やイルミネーションを点灯して楽しむ幕を閉じた。

この夏祭りの準備にはお父さんたちが大活躍し、子どもたちを見守る親父の会の計画も進んでいるという。



芽生え幼稚園の夏まつりを楽しむ親子